

西研グラフィックス 株式会社



佐賀県
神埼郡吉野ヶ里町吉田135

1950年(昭和25年)設立
TEL0952-52-8515

代表取締役
並田 正一

<http://www.seiken-g.com/>

世界初“4頁見開き” 超ワイドパノラマ紙面 製作システム

高い表現力で付加価値ある紙面づくりをサポート
輪転機との連動により世界初“大迫力の4頁見開き”超ワイドパノラマ紙面を実現

輪転印刷に高い表現力を加えるスーパー・パノラマ・システム

スーパー・パノラマ・システム(以下SPS/特許取得済)は、新聞輪転機との連動により世界初の4頁見開き超ワイドパノラマ紙面を製作する装置で、当社が青森県の東奥日報社の協力を得て開発した。

既に日本国内に5社・中国に6社・フィリピン・オーストラリアに各1社設置納入、全世界で1億部以上印刷されている。



観音開きだけではなく様々な折込が可能

国内約70%のシェアをもつ搬送装置を生み出した独自技術と開発力

同社の主力製品のひとつであるキャリヤ(新聞搬送装置)は各社製新聞輪転機に連結して使用される製品で、日本国内で約70%と高いシェアを誇る。また、高速・省スペース・省資源の「西研65型オフセット輪転機」などの新聞輪転機や印刷関連機器の製品群を持つ。

同社にはこれらを独自に開発してきた実績があり、この開発力がSPSを生み出した。

新聞印刷業界がSPSに注目

SPSは輪転印刷において高い表現力を必要とする広告主や新聞社を中心に高い評価と注目を集めている。その背景には、①大迫力と高い表現力を誇るパノラマ紙面は不動産・高級車・アパレル・装飾品などの高額商品の広告戦略媒体として適していること、②SPSを持たない同業他社から付加価値の高いパノラマ紙面の印刷を受託することで自社設備の稼働率と収益力の向上に繋がること、などが挙げられる。

同社は創業以来56年間一貫して新聞印刷業界のニーズを捉えた製品を提案しつづけてきた。さらに現在SPSにより全世界のニーズに応えている。



オーストラリアでのテスト印刷



12万部/時で稼働中のSPS